

# 議会だより

発行 日の出町議会  
編集 議会だより編集委員会  
〒190-0192 西多摩郡日の出町平井2780  
TEL 042 (597) 0511  
FAX 042 (597) 4369



みなつきおほらいちわ  
水無月大祓 茅の輪くぐり 幸神社にて

## 令和元年(2019年) 第2回定例会

- ・議案審議 PICK UP..... 2P
- ・一般質問 「町政を問う」 10人の議員..... 5P
- ・常任委員会の視察報告 ..... 11P

## 6月定例会 議案審議

こんなことが決まりました。

5月31日～6月14日までの15日間

### 6月定例会議案

町長提出議案  
議員提出議案

計 13件 1件 14件

今号では、3つの議案を  
**Pick up**



日の出町「ひのでちゃん」

### Pick up 1

(議案第41号)

#### 日の出町森林環境整備基金条例

#### 主な制定内容

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律等の制定に伴い、森林整備及び森林整備の促進に関する施策への活用を図るため、基金条例を制定するものです。日の出町における、森林の整備及び整備の促進に関する施策に要する経費の財源に充てるため基金を設置するもので、積立額は一般会計歳入歳出予算で定めます。

### Pick up 2

(議案第42号)

生涯青春の湯・ひのでニツ沢つるつる温泉センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

#### 主な改正内容

生涯青春の湯・ひのでニツ沢つるつる温泉の運営における経費の高騰及び消費税法及び地方税法の改正にともない、条例を改正するもので、10月から施行されます。

	入館時刻から3時間		超過料金	
	改定前	改定後	改定前	改定後
大人(中学生以上)	820円	860円	210円	220円
小学生	410円	430円	△	
障害者手帳をお持ちの方	410円	430円		

ただし、町民については、これまでどおり町民とわかる書類を提示することにより大人500円、小学生250円となる。

### Pick up 3

(議案第47号)

平成31年度日の出町立本宿小学校改修工事(建築工事)の請負契約の締結について

#### 主な事業内容

昭和53年に建設された町立本宿小学校は40年以上が経過し、老朽化が著しいことから、校舎の大規模改修工事を3ヶ年で施工するものです。今年度は校舎の建築工事の請負契約を締結しました。



# 議 案 と 結 果

## ＜町長提出議案＞

○…賛成 ×…反対

番号	議 案 名	自	明	公	町	共	新	政	結 果
36	専決処分の承認を求めることについて (日の出町税賦課徴収条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	承認
37	専決処分の承認を求めることについて (日の出町都市計画税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	承認
38	専決処分の承認を求めることについて (日の出町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	承認
39	専決処分の承認を求めることについて (日の出町介護保険条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	承認
40	日の出町教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	同意
41	日の出町森林環境整備基金条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
42	生涯青春の湯・ひので三ツ沢つるつる温泉センター設置及び管理に関する 条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
43	日の出町下水道条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
44	令和元年度(2019年度)日の出町一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
45	日の出町監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	同意
46	日の出町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
47	平成31年度 日の出町立本宿小学校改修工事(建築工事)の請負契約の締 結について	○	○	○	○	○	○	○	可決
48	日の出町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	可決

## ＜議員提出議案＞

○…賛成 ×…反対

番号	議 案 名	自	明	公	町	共	新	政	結 果
3	精神障害者にも交通運賃割引制度の適用を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	可決

## ＜陳 情＞

番号	陳 情 名	陳 情 者	審議結果
元陳情第5号	奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲 与税で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻す ことを求める陳情書	一般財団法人 日本熊森協会 会長 室谷 悠子	不採択
元陳情第6号	精神障害者にも交通運賃割引制度の適用を求め る意見書提出に関する陳情	西多摩精神障害者家族会 (西多摩虹の会) 小笠原勝二	採択

## ＜各会派の名称と所属議員＞

会 派 名	略 号	所 属 議 員 (★印…会派代表者)	
自民蒼政クラブ	自	★小玉 正義・星野 茂・東 亨・平野 隆史	4人
明 政 会	明	★田村 みさ子・清水 浩・萩原 隆旦	3人
公 明 党	公	★嘉倉 治・縄井 貴代子	2人
町 民 党	町	★村木 満・青鹿 和男	2人
日 本 共 産 党	共	★折田 眞知子	1人
一 新 の 会	新	★加藤 光徳	1人
政 有 会	政	★濱中 映慈	1人

# 意見書

## 精神障害者にも交通運賃割引制度の適用を求める意見書

障害者基本法は、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目指し、障害者の自立及び社会参加の支援等に向けた基本的理念を定めている。

また、障害者の権利に関する条約が批准され、共生社会の実現に向け、障害を理由とする差別の解消を社会において推進することを目的とした、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律が平成 28 年 4 月 1 日に施行された。

障害者の自立や社会参加の促進のためには、公共交通機関などの移動手段の確保が必要不可欠である。

このため、鉄道、バスをはじめとする公共交通機関においては、運賃割引制度を設け、障害者の経済的負担の軽減を図っている。

しかし、その多くは、身体障害者及び知的障害者を適用対象とするものであって、精神障害者を対象とするものは極めて少なく、大きな格差が生じている。

よって、日の出町議会は、国会に対し、公共交通機関の運賃割引制度について、交通事業者に対し、精神障害者も、身体障害者及び知的障害者と同様に適用対象とすることを働き掛けるよう強く要請する。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

令和元年 6 月 14 日

東京都西多摩郡日の出町議会

衆議院議長 様  
参議院議長 様

### 請願・陳情は！

9月の定例会では、8月20日までに受理したものについて審議します。それ以降の受付の場合は、次回定例会で審議することになります。

平成28年9月20日より、日の出町議会請願及び陳情取扱要綱が制定されました。

- 件名は、おおむね50字以内、趣旨、及び理由は合わせておおむね1,500字以内としてください。
- 郵送された陳情書は、要望書扱いとなりますので、必ず陳情者が持参してください。（開庁時にご来庁願います。）
- その他、詳しいことは議会ホームページの、日の出町議会請願及び陳情取扱要綱または議会事務局まで問い合わせください。

### 9月定例会日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
9/1	2	3	4 臨時会	5 議会運営委員会	6	7
8	9 本会議 (議案審議)	10	11 総務 まちづくり 常任委員会	12 厚生文教 常任委員会	13 議会運営 委員会	14
15	16	17 予算決算 常任委員会	18 予算決算 常任委員会	19	20 本会議 (一般質問)	21
22	23	24	25	26	27 本会議 (議案審議)	28
29	30	10/1	2	3	4	5

午前10時開会 議会を傍聴しましょう

会議日程は、変更となる場合があります

# 一般質問

## 10人の議員

# 町政を問う

### 要旨



嘉倉 治  
かくら おさむ

**武蔵引田駅北口再開発に向けての広域連携を問う**

**質** あきる野市との具体的協議は交わされているのか。

**課長** 副町長と副市長との全般的な話し合いは行われている。

**質** 北口再開発により、駅前広場は、現在の約4倍の2940㎡となる。利用客数は、日の出町が45%、あきる野市が55%であり、今後「ぐるり〜んひので」

「のバス」等の乗り入れが可能となるが、町の基本方針を伺う。

**課長** 地域公共交通システム構築の中で前向きに検討していきたい。

**自治会運営に関して問う**

**質** 高齢化による自治会の退会や加入者の減少はコミュニティーの

弱体化につながるが、町が行っている改善策を伺う。

**町長** 自治会加入者を増やすため、転入手続きを終了された方に生活安全安心課でゴミの

出し方の説明後、自治会加入を案内するとともに、チラシを手渡している。

**質** 消防協力費は自治会によりばらつきがあり、公平性の点からは正すべきでは。

**課長** 各自治会が気持ちを表したものであり町が関与することは適切でない。



JR武蔵引田駅





こ だま まさ よし  
小 玉 正 義

防災情報の伝達手段改善について

質 固定系、移動系、その他の機器改善状況を伺う。

課長 防災行政無線のデジタル化は、固定系は39局全てが完了した。Jアラートの受信機の更新も終了し、気象情報の特別警報が以前は処理時間の遅延回避のために「大雨」と「その他」の2区分のみでしたが、新型受信機導



全国瞬時警報システム(Jアラート)

入により、「大雨」「暴風」「大雪」「暴風雪」などの6区分について発報することが可能となっている。

質 個別受信機の配置について伺う。

課長 個別受信機については、管理規定に基づき、議員・自治会長・町特別職・役場等の町関連施設・各避難所・児童館等へ142台設置。無償譲渡分については、土砂災害特別警戒区域に居住する方に208台設置。合計で350台である。

質 放送が聞こえない区域の改善について伺う。

課長 聞こえない地域への個別受信機貸与については、基準に沿って状況を確認し、申請者、自治会役員、町職員三者立会のもと、騒音計を用いて現地調査を行ったうえで審査し決定することとなっている。本年5月の「自治会長会議」で説明し、立ち合いの協力をお願いしている。今後、町民へ周知し調査を進める予定である。

質 2040年超高齢化社会に対応する町民の健康増進について



なわ 貴代子  
縄 井 貴 代 子

質 町の特定健康検査の受診率を伺う。

町長 29年度は56%。30年度は61・2%。東京都内で、第4位の受診率である。

質 現在行われている「人間ドック」の受診対象年齢の検討を求める。

課長 人間ドック事業検討会議において「人間ドックに望ましい受診年齢」について、現在検討している。

質 胃がんのリスクとなるピロリ菌の検査導入を求める。

課長 ピロリ菌が胃がんのリスクであることは科学的に証明されているが、胃がん発症予防に有効かは明らかでない。国や都の動向を

今後注視していく。質 「骨粗しょう症検診」の充実を求める。課長 骨粗しょう症は骨折のリスクが非常に高まると言われている。骨量を経年測定する重要性と検診実施の周知を充実させていく。質 国や都に比べ、脳疾患での死亡率が高い町の状況から「脳ドック検診」を受診できる環境づくりを求める。課長 脳ドックは、脳血管疾患の対策に大変有効だが、所要財源の確保の問題から実施は厳しい状況にある。質 町のフレイル（虚弱）予防の方向性を伺う。課長 フレイルは社会参加が効果的と言われている。今後は町民が主体となって参加できる事業も検討する必要があると考える。





# 田村 みさ子

## 10月実施の幼児教育・保育無償化について

質 取組みの予定は。

課長 システム改修や対象事業者の確認、保育の必要性の認定を行う。対象者には郵送等でお知らせする。

質 町の財政負担は。

課長 本年度は例外的に全額国費で賄われる。来年度以降は国が二分の一、都と町が四分の一負担となる。町負担金額について現時点での把握は難しい。

子育て支援員研修制度について

質 制度の概要は。

課長 平成27年度より東京都が4コース9分野で実施、町内では10名が受講している。

質 修了者の町内雇用の可能性はあるのか。

課長 相談に応じることは可能かと思う。

## 土砂埋立てと太陽光発電施設設置について

質 町の取組みは。

課長 土砂埋立て規制は、4市2町で組織する残土連絡会や町村会を通じて都に条例制定等の要望をしているが、都は自然保護条例の適用範囲としている。都の残土条例制定

に沿い、町の土地埋立て等の規制条例も改正し、同じ規制をかけるのが理想だ。

質 鳩山町と同様町にも太陽光発電施設設置要綱が必要では。

課長 規制については都や近隣市町村と調整を図りながら検討したい。鳩山町要綱は法的拘束力という意味ではお願いの範疇だが、急傾斜地や土砂災害警戒区域にも言及し、興味深い内容と考える。



5月9日常任委員会合同視察  
鳩山町太陽光発電施設見学

# 村木 満



## 町が管理する町内の橋梁の安全確認と対策について

質 橋の高欄、防護柵の設置基準について。

課長 昭和61年に設置基準が改定、橋梁の転落防止柵の高さは路面より110cmが標準、この年に大きく高欄の高さが改定、その後も改定は行われた。

質 高欄の高さが基準を満たしていない場合の対策について。

課長 町内の橋梁は架



中里橋

設時点の規準に沿って高欄の高さを設定、現行の規準と比較した場合、基準を満たしていない橋梁があるが、今後、調査検討していきたい。

質 中里橋、北平井橋の2橋について。

課長 中里橋は路面から高欄の高さが85cmで通学路でもあるため、外側に防護柵の設置が必要。北平井橋は高欄が116cmで鉄パイプの2段構えだが、腐食がみられる。2橋とも橋梁補修の計画の中で検討していく。

観光拠点となるひので

## 野鳥の森自然公園の今後の対策について

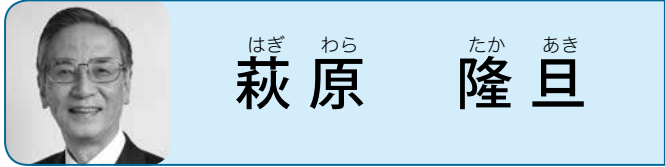
質 トイレの今後の設置予定について。

課長 (仮称)ひので野鳥の森・こども自然公園基本計画により、管理棟にトイレを設置、新設については、自然環境への影響を考慮して検討していない。

質 獣(イノシシ)の対策について。

課長 現在まで、利用者や巡回を委託している森林組合等からの目撃情報はない。イノシシが掘った痕跡は見られるが、利用者への注意喚起に努めていく。





はぎ わら たか あき  
**萩原 隆 旦**



通行量が飛躍的に増えた圏央道(日の出インター付近)

**課長** 様々な方に来てもらえるよう、運営連絡協議会を通じて各ゾーンの整備のより具体的な検討を進めていく。

**質** 高齢化や人口減少が進んでくると、既存市街地の再整備が非常に重要になってくる。

**副町長** 人口減少に沿ったまちづくりが最重要であると認識しており、これを意識して行政を進めていく。

**日の出SUN SUNマップについて**

**質** 若者・女性への訴求力が特徴でありその活用に向けて、改訂版では発注方法等の改善が必要では。

**課長** 日の出町観光協会と連携して発注方法等を検討し、よりよいマップ作りに努める。



あお しか かず お  
**青鹿 和男**

**「道場12号線の一部拡幅について」**

**質** 道路狭隘のため消防自動車、救急車などが通行できるよう拡幅を。

**町長** 建設課が舗装状況や予算等を考慮し策定した「10ケ年の工事計画」を基本とし、新たに補修等が必要な路線は、現地調査・路床土調査・試掘等やFWD調査の非破壊検査等を行い、総合的判断の上、補修箇所を路線を決定している。

**課長** 町が改良する道路は原則として4mの幅員を基準としている。さらにL型側溝やガードレール等の構造物を設置する場合は道路幅員が増加することになる。

道路改良を想定した場合、幅員が現道4m、

両側にL型側溝0.1m、西側にガードレール0.7mが必要となり、合計で幅員4.9mの道路用地が必要となる。

そのため、道路西側の崖を整備する必要があり、レッドゾーン内には非常に大規模な工事が必要となる。従って、

**課長** 現地を確認したところ舗装等に若干の傷みはみられるが、早急な補修をする状態ではないと判断している。

て、現時点では工事の内容や予算面から計画は大変困難であると思われる。

**「道場14号線の補修について」**

**質** 路面に亀裂が生じており、降雨時には水溜りができ、歩行者に支障が生じているため補修を。

**課長** 現地を確認したところ舗装等に若干の傷みはみられるが、早急な補修をする状態ではないと判断している。

**将来を見据えた町の都市計画を問う**

**質** 平成22年改訂後の都市計画マスタープラン達成状況を伺う。

**町長** ひので野鳥の森自然公園の整備、梅ヶ谷トンネルの着手、要所の道路拡幅などが主な成果。今後は総合文化体育館や平井川整備促進等を含むプランについて考慮したい。

**課長** 本来は27年までの計画だったが、町の

施策に大きな変更がなく、28年以降も計画期間を延長している。

**質** 圏央道の通行量が片方向一日推定7万台超に飛躍的に増えた。

桜木地区に次ぐ圏央道の活力取り込み策は。  
**課長** 土地利用、商業活性化、交流人口の維持増加に向けた施策の展開が可能と考える。

**質** 野鳥の森について、観光施設への土地利用を考えているか。



町道 道場12号線





## 濱中 映慈

障がい者福祉施設について

**質** 町が設置しているサンホーム及びひまわりホームの現状は。

**町長** サンホームは心身障害者、ひまわりホームは精神障害者の自立更生に必要な指導・訓練等を行うための施設であり、日の出町社会福祉協議会を指定し管理運営を委託している。  
**質** 利用者に対し、どのような支援を行っているか。

**課長** サンホームは機能訓練・社会適応訓練等のサービス、作業活動やウォーキング、健康維持活動支援等。ひまわりホームは機能訓練、社会適応訓練のサービス、生活支援、相談支援、地域交流事業、就労支援、作業活動。社会復帰に向けた

喫茶活動を実施している。

**質** 利用者の高齢化と保護者の高齢化が深刻である。利用者の立場になって今から今後の方向性を決めて行くべきと思うが見解は。

**課長** 年齢の高い方については、通所出来なくなる前に次の支援を考えておく必要がある。



今後、町と保護者、社会福祉協議会の三者で検討していく。

**自動車競技のラリー開催について**

**質** ラリー開催の打診が町にありましたか。

**課長** トヨタガズレーシングラリーチャレンジより打診があり、ラリーを通じ観光地域のPRを行う。東京では未開催。

**質** 競技の開催予定は。  
**課長** 来年5月を目的に準備を進めている。

## 加藤 光徳



地域振興費について

**質** 事前協議の経過と現在の状況について。

**課長** 昨年6月末に協議の仕方、方向性について確認の上、同年11月より東京たま広域資源循環組合と本格的な協議を始め、現在に至るまで、4回協議を行い、双方の考え方、東京たま広域資源循環組合としての算定根拠、課題の検討等について協議を重ねているが、



庁舎

具体的な案の提案には至っていない。

**質** 町として、交渉の基本の考え方は。

**町長** この問題については、町が進めている「環境先進都市 ふるさと日の出」を中心に、新時代に向け、町づくりの推進を左右する最重要課題である。平成22年3月31日に締結した「廃棄物広域処分場等の管理・運営に係る日の出町に対する地域

振興費に関する協定書」に基づき交付されているが、本年度は、当該協定の満了を迎えている。協議の中で、組合構成市町のこれまでの循環型社会構築に向けた取組に敬意を表したところだが、町に2つの処分場とエコセメント化施設が存在している事実が変わりなく、あくまでも現行内容の維持を基本とし、処分場受入にあたる経過が形骸化されることなく、現在に至る間の町民や将来への負担を充分に受止めることを含め、たま広域資源循環組合に対し、強く要請していく。

**質** 協定書締結の目的について。

**課長** 年内には、大筋合意に至るよう交渉する。



折田 眞知子  
おり た ま ち こ

「高齢者の補聴器購入」  
について

質 町独自の助成制度  
の確立を求める。

課長 補聴器購入は、  
高齢者の社会参加に効  
果的とされている。高  
齢者の包括補助事業の  
中で助成や現物支給を  
行う自治体もある。町  
民の要望を把握し、現  
状を見ながら今後研究  
したい。医師の治療を  
受けるため必要な場合  
は補聴器購入をした費  
用が高額医療費控除の  
対象となるため、周知・  
啓発・普及していきたい。

「口の歪み」子どもの権利  
に関する条例」制定を  
質 母子手帳にこども  
の権利条約の記載を。  
課長 町として一体的  
に取り組む必要がある。  
連携し検討する。

学童保育の現状と課題  
について

質 待機児の状況は。  
課長 6月1日現在、  
9人が待機となってい  
る。

質 指導員のキャリア  
を反映した時給や駐車  
場代の処遇改善は。  
課長 来年度より会計  
年度任用職員の導入が  
予定されている。適正  
な任用、勤務状況の確

保が求められるため今  
後検討したい。  
質 支援の必要な子ど  
もへの対応は。

課長 加配の指導員の  
配置が可能となってい  
る。指導員は都の研修  
などに参加している。

質 夏・冬・春休みな  
ど、体育館や図書室の  
学童保育への開放は可  
能か。

教育長 学校は安全基  
準の中で管理しなけれ  
ばならないが、学区内  
の子ともなので、学校  
長と協議していきたい。



## 町役場の庁舎が全面禁煙となりました

健康増進法等の一部改正により、受動喫煙防止・健康増進の観点から特定屋外喫煙所を除く庁舎敷地内（庁舎・教育センター・保健センター）は6月1日から「全面禁煙」となりました。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



※特定屋外喫煙所は本庁舎南側庁用自動車駐車場の東側となります。  
(来庁者のみ利用可能 利用時間平日8:00~17:30)



# 合同視察レポート

令和元年5月9日(木) 埼玉県比企郡鳩山町

- ① 土砂のたい積の規制に関する条例について
- ② 太陽光発電施設の設置に関する要綱について

## ○ 目的

日の出町では、平成28年に「28陳情第12号 町道の簡易的な整備の実施並びに位置の変更または廃止し払い下げを行わないこと」についての陳情、平成29年に「29陳情第11号 谷戸地区における「日の出町太陽光発電所」設置について(陳情)」が提出され、議会での審査の結果、両陳情を採択し、町へ陳情書を送付、処理経過の報告を受けているが、現在も玉の内地区における残土埋立計画は存在しており、大久野地区「雲龍寺」所有地における太陽光パネル設置工事も進められていることから、議会ではその状況について、町から報告を受けるとともに、根本的な対策について引き続き調査研究を続けている。

今回、調査研究の一環として、残土埋め立て対策として「土砂のたい積の規制に関する条例」、太陽光発電施設対策として「太陽光発電施設設置に関する要綱」をそれぞれ制定し、運用している埼玉県比企郡鳩山町の状況を調査事項として、総務まちづくり常任委員会と厚生文教常任委員会が合同で所管事務調査を実施した。

**鳩山町土砂のたい積の規制に関する条例**

鳩山町では、無秩序な土砂の埋立て等が頻繁に行われていたことから、平成5年に「環境保全条例」を制定し、町独

自の規制を行ってきたが、近年において県内各地で無秩序な土砂のたい積が行われ、周辺住民に対する不安と生活環境の悪化を招くなどの社会問題が多発した。

このため、平成15年2月に施行された県条例との整合性を図りながら、土砂の搬入を伴う「たい積、埋立て、盛土の規制の強化」を図るため、新たに「鳩山町土砂のたい積の規制に関する条例」を制定し、平成16年4月1日に施行した。土砂のたい積の許可を要する面積は300平方メートル以上、土地所有者、管理者又は占有者の責務などが主な特徴となっている。

なお、本来は県条例で規制(適用)範囲となる案件についても、鳩山町内で行われる行為については、この条例で規制していくことになっている。

**鳩山町太陽光発電施設の設置に関する要綱**

鳩山町では、太陽光発電施設の設置に際し、太陽光発電施設を設置する者が、安全や生活環境等に配慮することにも、町及び隣接住民等に対して事業計画内容を事前に明らかにすることにより、地域の環境及び住民意識を調和させた適正な実施を誘導するため、「鳩山町太陽光発電施設設置に関する要綱」を平成30年4月1日に施行した。

要綱の対象となる施設は、町内において、定格出力10キ

ワット以上の太陽光発電施設を設置するものを対象とする。ただし、「建築物に該当するもの」、「設置者の事業所等と併設されるもの」を除く。



太陽光発電施設(鳩山町)

## ○ 所感

**総務まちづくり常任委員会**

**①土砂のたい積の規制に関する条例について**

日の出町には、今から20年前の平成11年3月10日に作られた「日の出町土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例」があるが、過去にこの条例により対応した事例はないという。また、見直し等もされていない。東京都では土砂埋立てについては、「東京における自然の保護と回復に関する条例」(略称「自然保護条例」)の適用としているが、これでは不十分である。東京都にはぜひ、早期の条例制定を求めたい。すでに行政サイドでは、八王子市、町田市、青梅市、あきる野市、日の出町、奥多摩町の4市2町で残

土連絡会を設置し、土砂の処分にかかる総合的、広域的な対策を確立するために、残土埋立てに関する都条例の制定等を平成21年2月に要望している。また、平成29年度からは東京都町村会を通じ都市整備局、環境局あてに、自然保護条例の規制強化、残土条例制定の要望をしている。さらに、知事との意見交換会でも、町長は直接知事に話しをしていくが、まだ良い返事がないのが現状であるという。

今後、さらに強力に要請をしていくには、議会においても埼玉県条例と鳩山町当該条例の細部まで読み込んで充分に研究し、具体的にどのような条文が必要であるか、東京都の自然保護条例ではどこが不十分であるのか等、検討する必要がある。町の条例改正についても、都条例策定の動きと合わせて、できれば早い時期に見直しをしなければならぬ。これについても具体的に見直し案を町に提案できるように、議会において継続的な取り組みが求められていると考える。

## ○ 所感

**厚生文教常任委員会**

**②太陽光発電施設の設置に関する要綱について**

当町においても、平成29年11月に第3自治会より陳情書「谷戸地区における「日の出町太陽光発電所」設置について(陳情)」が提出され、議会でそれを採択し、町へ陳情

書を送付しているが、今年1月末にその太陽光発電施設は完成、稼働中であり、現在、住宅地のすぐ近くで、非常に目立つ存在となっている。また、大久野地区の「雲龍寺」所有地における太陽光パネル設置工事もあり、早急な対策が必要な状況となっている。

議会では平成30年11月より、全員協議会で3回の調査を行い、今回の埼玉県鳩山町の所管事務調査を実施、町担当者からの説明及び質疑応答の後、丘陵地に建設中の太陽光発電施設の視察を行った結果、当委員会では、自然再生エネルギー(太陽光発電)の活用そのものを否定する訳ではないが、一定の設置基準や環境に配慮した規制を設けるべきであるとの結論に至った。

今後は、

- ・急傾斜地(イエローゾーン・レッドゾーン)は原則として建設を禁止する。
- ・里山の持つ機能や、周辺の景観にも配慮して、原則として里山での建設を禁止する。
- ・住宅地より一定の距離を置く。
- ・などを網羅した運用基準(ガイドライン)の、早急な制定を町に要望するとともに、最終的には「(仮称)自然再生エネルギーと調和した街並み条例」が制定出来るように、今後も継続的且つスピード感を持った取り組みが求められていると考える。

# 議 会 日 誌

## 東京都町村議会議員講演会を開催



5月16日(木)、ホテル日航立川 東京4階「マグノリア」にて開催されました。

講師 アイリンブループロジェクト実行委員会  
代表 菅原 淳一(すがわらじゅんいち)氏  
演題 「その時救われる命のために～奇跡の花の物語」

### 【講演の内容】

東日本大震災時、わずか6歳で帰らぬ人となってしまった少女、彼女の最期の場所に真っ白い花が咲いた。一輪だけ持ち帰ったその花は、一度は枯れ果てるが、奇跡的に新しい目を出していくつもの命を繋ぎ、今はたくさん場所で咲いている。

東日本大震災の悲劇を繰り返すことの決してないように、花を通じて命の大切さを感じる。



### 本会議の会議録を インターネット公開しています。

会議録とは、議会の活動経過を開会から閉会まで詳しく記録した公文書です。

知りたい情報を広く的確に調べることができますので、積極的にご活用ください。

#### アクセス方法

町のホームページ  
([www.town.hinode.tokyo.jp](http://www.town.hinode.tokyo.jp))

↓  
町議会

↓  
会議録

↓  
会議録検索システム



日の出町議会情報には「議会開催日程・内容・議会だより」等も掲載しています。

## 編集後記

町民の皆様には、日頃より議会に対しましてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和元年8月20日告示、25日投票、町議会選挙が行われる事により、議会だより編集委員会として、任期の最終号となりました。

町民の皆様にご満足いく「議会だより」ではなかった点もあったかと思いますが、少しでも「読みやすくして解りやすい」を心掛け、編集に努めてきました。

今後とも、ご意見等お寄せいただきます様、宜しくお願い致します。

4年間ありがとうございました。

編集委員一同

## 議会だより編集委員

萩原 隆旦 青鹿 和男 清水 浩  
折田 眞知子 縄井 貴代子 村木 満  
(編集委員長)

日の出町議会事務局

☎(597)0511 内線363

再生紙を使用しています。